



# 沖縄の海を守るためには？



私たちの住む沖縄県は海に囲まれています。たくさんの生きものたちが住む海は、私たちの暮らしにいろいろな恵みをもたらしてくれます。川も私たちの暮らしにはかせない環境のひとつで、お米や田芋なども川の水をひいた田んぼで作られています。

## サンゴはどんな生きもの？

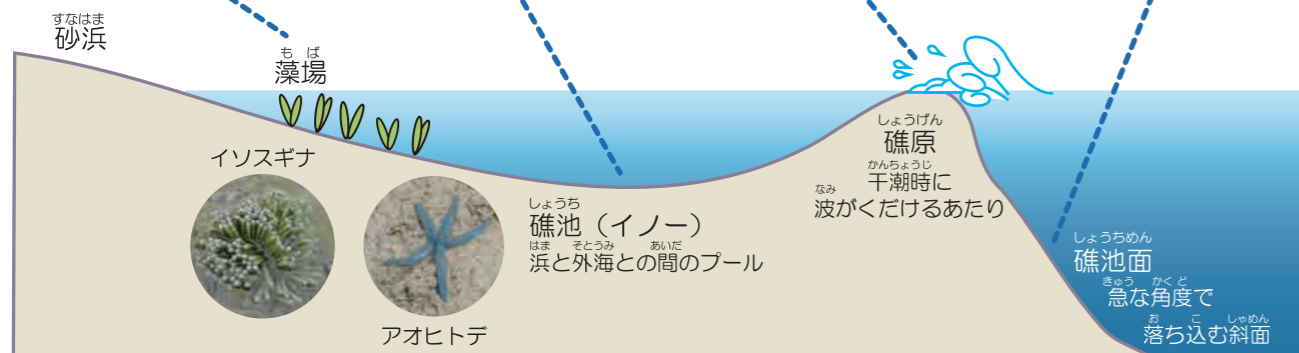
サンゴは木の枝のようなかたちをしているものもあり、植物に見えますが、イソギンチャクやクラゲの仲間が動物です。私たちが海の中で見ているのは、「サンゴ」が石灰質の骨を積み重ねているもので、「サンゴ礁」といいます。「サンゴ」は生物、「サンゴ礁」は地形のことを指します。サンゴは、褐虫藻という植物プランクトンの仲間を体の中に取り込んで、褐虫藻が作り出した栄養分を分けてもらっています。



## サンゴはどんなところで暮らしているの？

造礁サンゴは、体に共生している藻類が光合成するために光が必要です。このため、光が届く浅い海に生息しています。だいたい水深 20m までには、様々な種類のサンゴが分布しています。藻場や礁池など、それぞれの場所の環境によって見られる種類に違いがあります。

- 浅い砂地で、海草の仲間が生い茂っている。
- ハマサンゴの仲間、コモサンゴの仲間が多い。
- 卓状や被覆状の波に強い、小さいサンゴが多い。
- 枝状や卓状など、色々な形や種類のサンゴが多い。



3・4年生

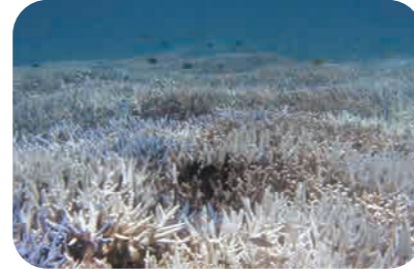
- 【道徳】 自然愛・動植物愛護 / 公德心 / 生命尊重
- 【特別活動】 遠足・集団宿泊の行事
- 【理科】 季節と生物 / 身近な自然の観察

5・6年生

- 【道徳】 自然愛・環境保全・生命尊重
- 【特別活動】 遠足・集団宿泊の行事
- 【理科】 生物と環境 / 土地のつくりと変化
- 【社会】 森林資源の働き / 我が国の国土の自然などの様子

## 沖縄の海が泣いている？

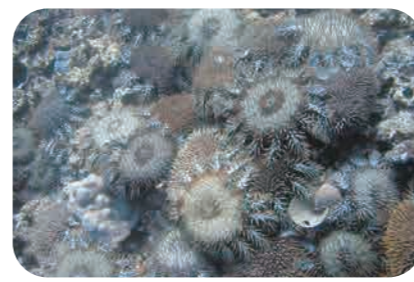
沖縄の海は、サンゴや魚、エビやカニの仲間がたくさん暮らしている素晴らしい場所です。しかし、今、海の生きものが減ったり、サンゴが死んでしまうようなことが起きています。私たちの身近な海に何が起きているのでしょうか？



**海が熱くなりすぎるとサンゴがあぶない！**  
海水の温度が 30℃ 以上の日が続くとサンゴから褐虫藻が逃げ出します。また、褐虫藻がいないとサンゴは栄養が不足して死んでしまいます。死んだサンゴが白くなることを「白化現象」といいます。

## 海が赤くなり危険信号を出している！

土が陸地から川や海に流れ込み、海水をにごせたり、海底に積もることを「赤土汚染」といいます。この汚染によって、川や海の生きものに悪い影響を与えたり、漁業や観光産業に大きな被害をもたらすこととなります。



**サンゴを食べるヒトデがいます！**  
オニヒトデがサンゴを食い荒らして、大きな被害をもたらしています。増えた原因はよくわかっていませんが、人間の活動がオニヒトデの大量発生を引き起こしている可能性があるといわれています。

## 沖縄はサンゴの宝庫！



亜熱帯の海に囲まれた沖縄は、大昔から海の恵みを受けてきました。古い時代では、貝殻がお金としてつかわれていたり、魚介類は食べ物として、また、サンゴ礁は台風などの高波を弱めてくれる天然の防波堤の役割をはたしています。

# 海の環境を守る活動にチャレンジ!

わたしが暮らす沖縄の海を楽しむために、世界中からたくさんの方が訪れます。大切な海がいつまでも元気でいられるよう、私たちができることを考えましょう。

## 海で遊ぶときはゴミが飛ばされないよう気をつけよう!

海の近くは風があるため、捨てたつもりはなくても、風で飛ばされたゴミが海へ流れていってしまいます。ビニール袋や弁当がらはすぐに片付けて、飛ばされないように工夫しましょう。

ゴミは飛ばされる前に片付けてよう



## 海辺でゴミを拾う活動に参加して海をきれいにしよう!

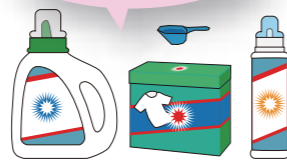
海辺でゴミを拾う活動に参加して、私たちの海をいつまでもきれいにしましょう。どんなゴミがあるのか、どこから来たのか、私たちの暮らしのこと、遠くの国のことが見えてくるかもしれません。

## 汚れた水をできるだけ流さない暮らしを心がけよう!

トイレやお風呂を使うとき、掃除や料理をするときなど、私たちの暮らしのなかで、水を使うことがたくさんあります。できるだけ水を汚さない工夫をして、川や海を守るように心がけましょう。

料理で使った油は、流さずにかためて捨てよう

洗剤の使いすぎに気をつけよう



# 森と川と海のつながり

沖縄県の川は、大部分は長さが5～10キロメートルほどと短く、小川のような小さな川まで含めると、およそ300もの川が流れています。また、川で産卵した後、幼生の頃を海で過ごし、成長して川に戻る魚類や甲殻類が多いことが、沖縄県の川の特徴です。そのため、川の環境が悪くなり、生きものが減ってしまうと、海の環境にも同じように影響が出てしまいます。また、川の間隔が急で距離も短いので、雨で削られた赤土などが海に直接流れやすくなっています。私たちの生活では、料理で使った油を紙で拭き取るなど、汚れた水を出さない工夫を心がけ、川をきれいに保ち、海の豊かさを守りましょう。



引用：豊かな自然環境を取り戻し美ら島うちなーを次世代へー沖縄県自然環境再生指針のあらましー (2017.03)

わかるかな?



## サンゴのこと知ってる!?

- ①サンゴは、何の仲間?  
(ア. イソギンチャクやクラゲ イ. 植物 ウ. 石)
- ②オニヒトデは、サンゴを(ア. 守る イ. 食べる)動物
- ③サンゴから褐虫藻が逃げ出して死んでしまうと、サンゴの色は(ア. 黒くなる イ. 白くなる)

答えは25ページを見てね!